

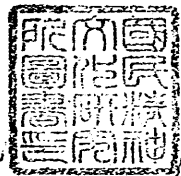


繪  
智  
慧  
の  
環  
初編  
下  
巻  
1878

K11081  
12  
2

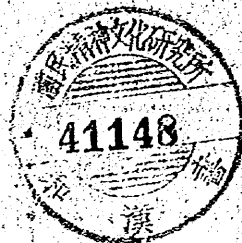
K110.81

1a

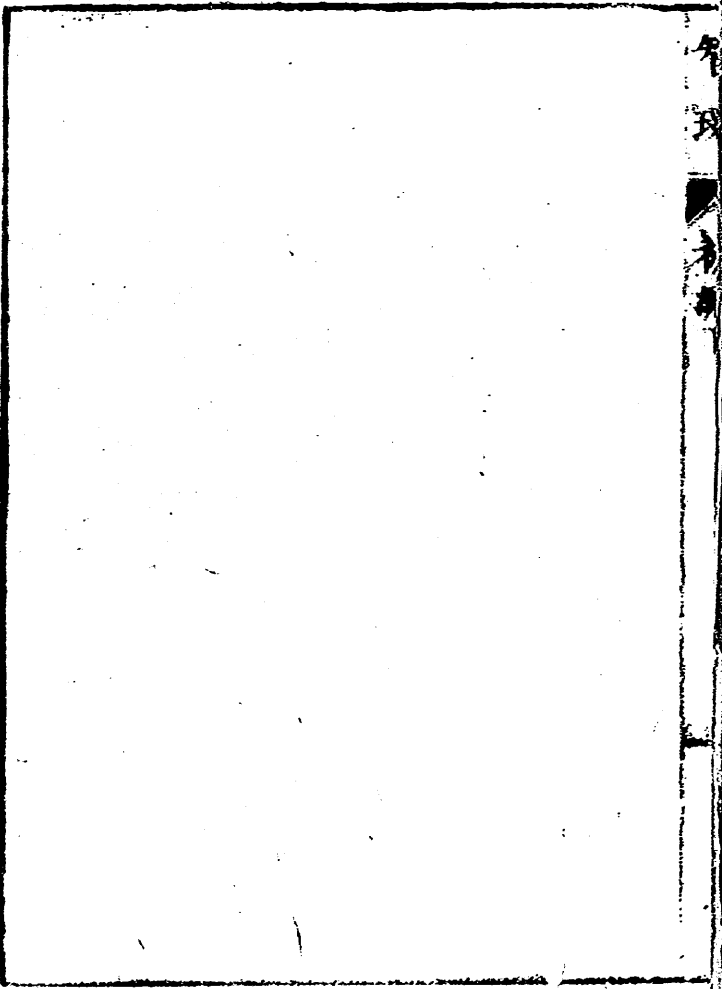


智慧の環

初編  
羽の巻



カ  
ク  
ケ  
コ



か  
く  
け  
こ

エ	ア	ヤ	ラ	ヨ	チ	イ
ヒ	サ	マ	ム	タ	リ	ロ
モ	キ	ケ	ウ	レ	ヌ	ハ
セ	ユ	フ	井	ソ	ル	ニ
ス	メ	ヨ	ノ	ツ	テ	ホ
	モ	エ	オ	子	ウ	マ
	シ	テ	ク	ナ	カ	ト

カ  
ク  
ケ  
コ

カ  
ク  
ケ  
コ

バ	バ	ダ	ザ	カ
ビ	ビ	ヂ	ヅ	キ
ブ	ブ	ヅ	ズ	ク
ペ	ペ	デ	ゼ	ケ
ボ	ボ	ド	ゾ	コ

ふぶのに(半濁音)

ふぶ(濁音)

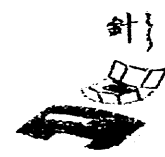
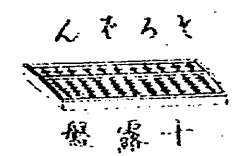
(音とけは(音と連けは)をこのらついで)

ワ	ラ	ヤ	ハ	カ	タ	サ	カ	ナ
キ	リ	イ	ミ	ニ	ク	シ	キ	イ
ロ	カ	キ	フ	ス	ク	ス	ク	ウ
セ	キ	シ	ヘ	子	ク	セ	ケ	エ
イ	ロ	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ



智珠 初編

打そひそひ



山 川 海 畑  
あつたのこころを  
かきとまらぬは  
あつたのこころを  
かきとまらぬは

智珠 初編

二

智環  
初編下

第一

なごほ (石詞) もの



まひつろく祿

木火土金水

みまの なごほの なごほと、ひまはな  
 のみかや あまは。これとあや  
 て なごほとを いふあり

平安 〇 〇 〇

仁 義 禮 智 信  
忠 孝

孝の義 孝の行 孝の徳 孝の道 孝の徳

一 二 三 四 五

孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳  
孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳  
孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳  
孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳  
孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳

第二 代名詞

孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳  
孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳  
孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳  
孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳  
孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳 孝の徳



第三

形容詞

あざむく 青 あざむく

あざむく 黄 あざむく

あざむく 赤 あざむく

あざむく 白 あざむく

あざむく 黒 あざむく

青 黄 赤 白 黒

あざむく 青 あざむく

あざむく 黄 あざむく

あざむく 赤 あざむく

あざむく 白 あざむく

新 古 長 短

あざむく 青 あざむく

あざむく 黄 あざむく

あざむく 赤 あざむく

あざむく 白 あざむく

あざむく 黒 あざむく

あざむく 青 あざむく

あざむく 黄 あざむく

あざむく 赤 あざむく

あざむく 白 あざむく

あざむく 黒 あざむく

あざむく 青 あざむく



第五 空の空 (歌詞) (一)

のたむい。まゝたなまゝハ、まゝなまゝふつ  
 まひて、まのころをつくりまゝくま。何れハ  
 まひなほやろまろまつくまハ、まの  
 まひなほふつまひて、まのころをつ  
 くま。まゝくまゝ。まゝまゝ、こゝろまゝまゝを  
 まひなまゝとまひく

空の空 空の空  
 まの空 空の空

ハ、まゝと、まゝは、まゝまゝのころと、まゝ  
 まゝ、かろ、うろ、まろ、ゆく、の、まろ、まろ、  
 の、まゝハ、まゝまゝのころと、まゝまゝ

う、まゝまゝ、まゝまゝ、の、まゝまゝ、の、  
 まゝまゝまゝまゝのころと、まゝまゝまゝまゝ

まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ、  
 の、まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ

まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ、  
 の、まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ

まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ、  
 の、まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ、まゝまゝ

いふやうにハ、いふに依るのまじり

第六

後詞

つとてまじりて、いふに依るのまじり  
つとてまじりて、いふに依るのまじり  
つとてまじりて、いふに依るのまじり

たぐと

うたかた

ひので

なすり

の

がのつりのたひハ、いふに依るのまじり  
のつりのたひハ、いふに依るのまじり  
のつりのたひハ、いふに依るのまじり

あるまじり指示とわけて、まじり

いふに依るのまじり、いふに依るのまじり  
いふに依るのまじり、いふに依るのまじり  
いふに依るのまじり、いふに依るのまじり

第七 ほうきまは (接続詞より)

うめとさくら  
はは けいごさうのしはさき  
とまは けいごさうのたまは  
とまは を つまは。まは けいごさう  
とまは まり。まのまは まを つまは  
とまは

けいごさうのまは  
けいごさうとまは

第八 けいごさう (歎息詞より)

まはまは まは。まは けいごさう  
つきて、けいごさう けいごさう  
のまは。まはまは まは まは

まはまのまはまは。まはまは  
のまはまはまはまはまはまは  
まはまはまはまは (間投詞) とまはまは  
まはまは まはまはまはまは  
まはまは



蒸気車

鉄道

甲斐

十三

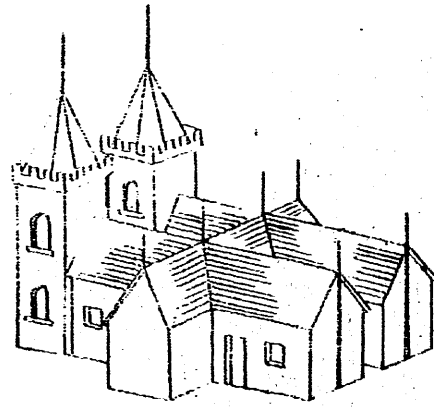


蒸気船

ろりろり

ろりろり  
ろりろり  
ろりろり

箱根

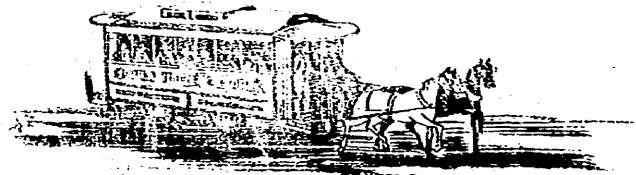


勿  
多  
堂  
十  
年



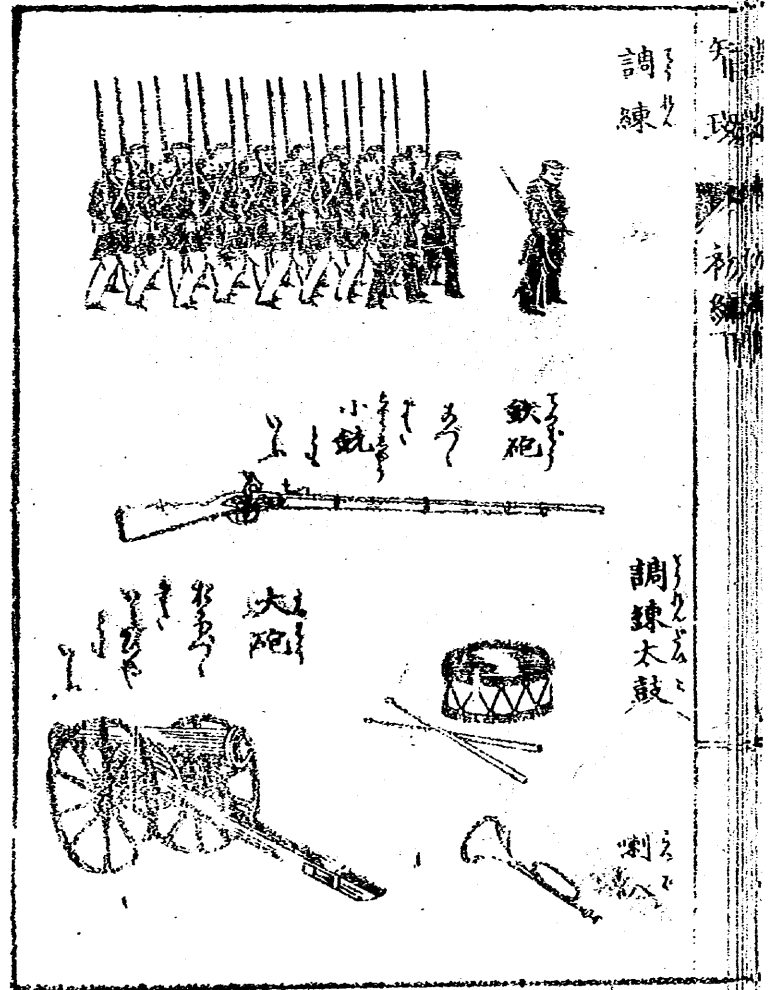
信  
心  
山  
景

馬  
車



自  
在  
車







胃袋  
刀柄下

少件



刀柄



同  
少件  
取

少件



少件



少件



少件



少件

少件

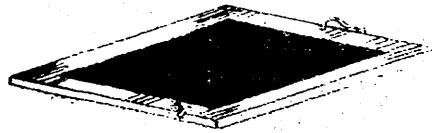
少件



少件



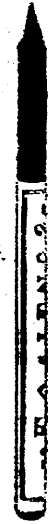
石版



石版

石版

石筆





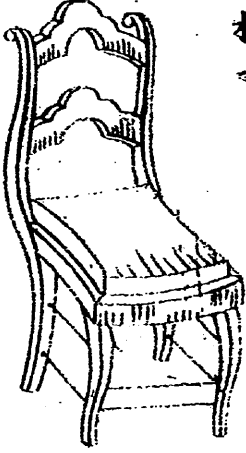

石筆



鉛筆



ペン

 <p>筆</p>	 <p>靴</p>
 <p>椅子</p>	 <p>瓶</p>

知

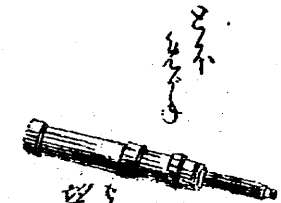
知

知

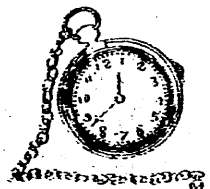
留取

切柄下

十八



望遠鏡



時計



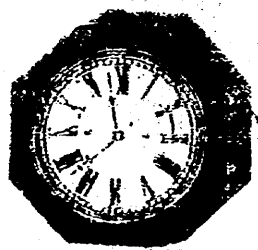
眼鏡



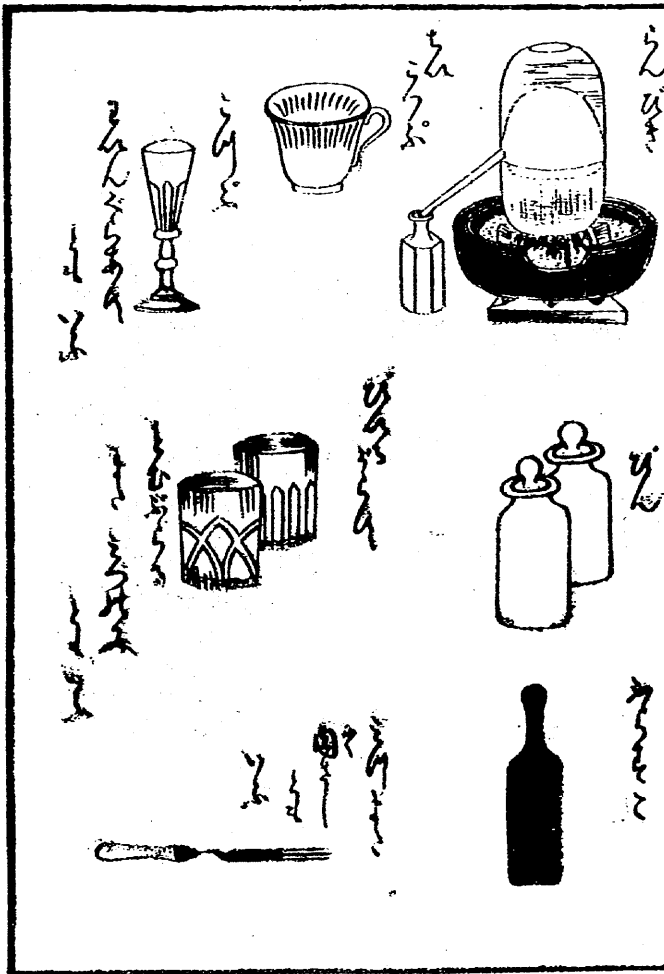
寒暖計



晴雨計



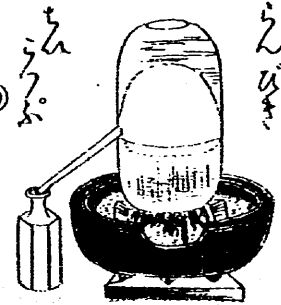
時計



箱

初級

ろびき



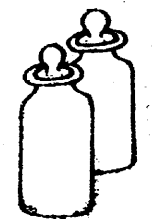
ろびき



ろびき



ろびき



ろびき



ろびき

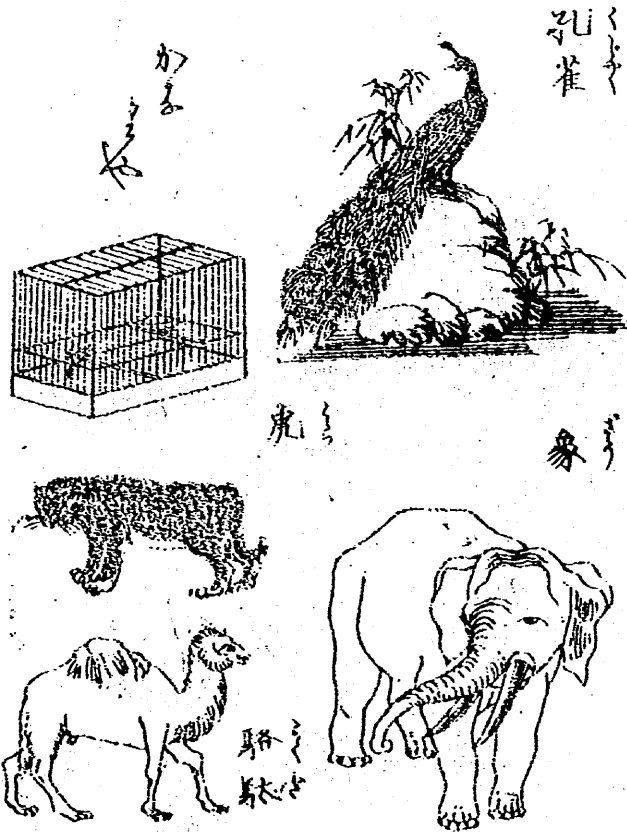


ろびき

ろびき



ろびき





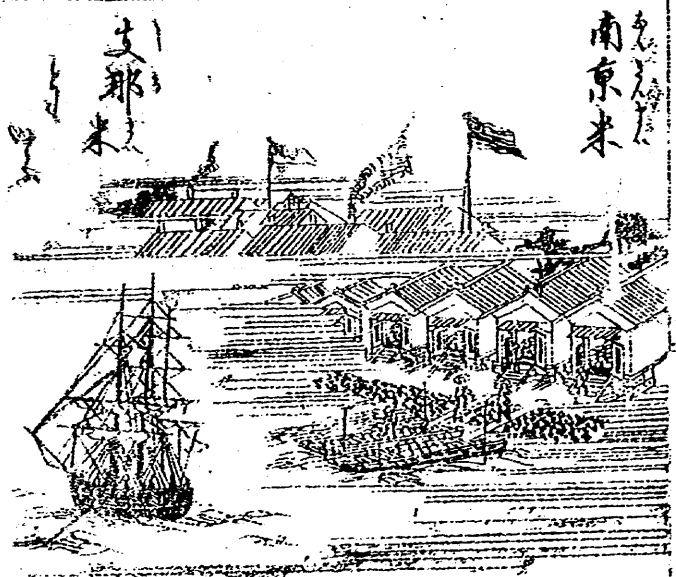
羅紗 釋 紗羅紗 唐 唐  
 綸子 金巾 天鷲絨 錦子  
 莫大小 紗 紗  
 毛纏 糸

年我衣

三



南京米



支那米

初編下終

内田楓山書

八田小雲畫

明治三年庚午九月

官許

古川氏藏板

賣弘所

洲洲屋系七

